

**日本写真測量学会平成24年度秋季学術講演会  
プログラム**

開催日時：

平成24年11月1日(木) 10時 0分～18時15分 学会参加費 (論文集代含む)：会員 5,000円, 非会員 7,000円, 学生3,500円 (会員・非会員共)  
 17時 15分～ 18時 15分 特別講演会「秋田大学におけるリモートセンシング研究への取り組み」 西田 眞秋田大学教授・理事・副学長  
 18時30分～20時30分 懇親会 会場：秋田ビューホテル懇親会場 参加費 5,000円 (学生4,000円)  
 11月2日(金) 9時30分～16時 0分  
 11月3日(土) 8時40分(集合)8時50分出発 巡検コース：久保田城(千秋公園内) - 秋田大学附属鉱業博物館一角館へ(昼食後)角館城・屋敷等散策-新幹線・角館駅15時30分頃(16時26分発新幹線有)  
 秋田空港(17時50分JL(関空行)搭乗可) 巡検参加費 3,500円(バス代, 昼食, 入場料込)

開催場所：秋田アトリオン(秋田県総合生活文化会館)〒010-0001秋田市中通2丁目3-8 秋田駅西口より広小路通  
 電話：018-836-7800 FAX：018-836-7868

URL: http://www.atorion.co.jp/  
 会場：地下1F 多目的ホール(ホールA・ホールB)

**第1日目 11月1日(木)**

10:00-10:15

開会のあいさつ

会長 近津 博文

Aホール	
セッションA	レーザ計測 (MMS) 司会：横山 大(日立プラントテクノロジー)
10:15-10:35	A-1 MMSから作成したレーザ点群オルソ画像の精度検証 藤原 博行・伊藤 裕之・笹川 啓(国土地理院)・その他1名
10:35-10:55	A-2 モバイルマッピングシステムによる点群データを用いた道路面の抽出と道路線形推定 船戸 智也・佐田 達典・石坂 哲宏(日本大学)
10:55-11:15	A-3 車載型レーザ計測システム取得データによる反射強度オルソ画像の作成手法 本間 亮平・池田 辰也・織田 和夫(アジア航測)・その他2名
11:15-11:35	A-4 航空レーザとモバイルマッピングシステムの相補的データ統合 實村 昂士(アジア航測)・酒井 優(国土交通省北陸地方整備局)・小泉 恵(アジア航測)
11:35-11:55	A-5 移動計測車両による高密度点群データを利用した道路空間の微細形状把握 藤巻 重則・井久保 昌博・松井 晋(アジア航測)

Bホール	
セッションD	リモートセンシング(光学) 司会：吉村 充則(パスコ)
10:15-10:35	D-1 GeoEye-1画像とDSMを用いたAVNIR2画像のミクセル解析 池澤 勇太・高木 方隆(高知工科大学)
10:35-10:55	D-2 単位ベクトル化した航空機ハイパスベクトルデータを用いた樹種分類 小田川 信哉(アジア航測)・小杉 幸夫・斎藤 元也(東京工業大学)・その他2名
10:55-11:15	D-3 表面性状の異なる路面への入射光の方向性反射特性の検討実験 坂田 健太・力丸 厚・高橋 一義(長岡技術科学大学)・その他1名
11:15-11:35	D-4 Landsatデータを用いたインドの都市域変化の把握 岡本 勝男(農業環境技術研究所)・川島 博之・水島 司(東京大学)
11:35-11:55	D-5 果樹の緑葉分光特性から推定された水分ストレスと果実品質データとの比較検討 兵頭 竜二(長崎県工業技術センター)・荒牧 貞幸(長崎県農林技術開発センター)

11:55-13:00

昼食

13:00-14:00	ベンダーフォーラム 司会：中西 芳彦(国際航業)
内容は当日お知らせいたします。	

14:00-14:05

休憩

セッションB	
セッションB	レーザ計測(航空機1) 司会：今井 靖晃(国際航業)
14:05-14:25	B-1 航空機と移動体計測車両によるレーザ点群の融合と道路防災への活用検討 小泉 恵・光安 利樹・松井 晋(アジア航測)
14:25-14:45	B-2 航空レーザ測量による点群データを用いた道路線形計測の実用化への検討 棚橋 知世・佐田 達典・石坂 哲宏(日本大学)
14:45-15:05	B-3 ヘリコプター搭載航空レーザ測量による古墳調査 佐田 一徹(アジア航測)・西藤 清秀(奈良県立橿原考古学研究所)・吉永 剛(アジア航測)・その他1名
15:05-15:25	B-4 法線ベクトルを用いた航空レーザデータからの建物抽出について 中野 一也(朝日航洋/東京電機大学)・近津 博文(東京電機大学)

セッションE	
セッションE	リモートセンシング(合成開口レーダ) 司会：長 幸平(東海大学)
14:05-14:25	E-1 建物方位角を考慮した多偏波SAR画像からの都市密度推定手法の提案 梶本 宗義・須崎 純一(京都大学)
14:25-14:45	E-2 航空機SARによる自動湛水域抽出手法の検討 笹川 啓・伊藤 裕之・藤原 博行(国土地理院)・その他1名
14:45-15:05	E-3 災害時の運用に向けた航空機搭載型合成開口レーダの改修及び精度検証 伊藤 裕之・笹川 啓・藤原 博行(国土地理院)・その他1名
15:05-15:25	E-4 PALSARデータを用いた森林保護区の種類 真屋 学(アジア航測)・門脇 信彦(三菱マテリアルテクノ)

15:25-15:40

休憩

セッションC	
セッションC	レーザ計測(航空機2) 司会：中川 雅史(芝浦工業大学)
15:40-16:00	C-1 ラジコンヘリとLIDARデータを用いた森林下部構造評価の基礎的研究 平 春・後藤 真太郎(立正大学)
16:00-16:20	C-2 レーザ反射パルスの垂直分布を利用した森林の垂直構造の把握 大野 勝正・伊藤 史彦(アジア航測)・濱田 央(高知県中央東林業事務所)
16:20-16:40	C-3 新潟県出雲崎地区における航空レーザ測量データと樹高・樹木密度との対応 岡谷 隆基・乙井 康成・中埜 貴元(国土地理院)・その他1名
16:40-17:00	C-4 波形記録式航空機LiDARデータの土地被覆別波形特性に関する検討 今井 靖晃・本田 謙一・鈴木 久美子(国際航業)・その他3名

セッションF	
セッションF	画像処理 司会：高木 方隆(高知工科大学)
15:40-16:00	F-1 観測モデルと事後確率を用いた人物抽出手法 中西 航・布施 孝志(東京大学)
16:00-16:20	F-2 夜間の赤外映像からの動体検出に関する研究 小林 佳太・丹波 澄雄(弘前大学)
16:20-16:40	F-3 被写体の形状・模様を用いた航空写真のオルソ化 和島 茂・角田 均(青森大学)
16:40-17:00	F-4 熱赤外画像の擬似的な高解像度化に関する研究 細村 宰(東京電機大学)

17:00-17:15

休憩

17:15-18:15	特別講演「秋田大学におけるリモートセンシング研究への取り組み」
特別講演講師：西田 眞 秋田大学教授・理事・副学長	

18:30-20:30

懇親会 会場：秋田ビューホテル 懇親会場  
 会費：5,000円(学生4,000円)

第2日目 11月2日(金)

Aホール		衛星・測位		司会：小荒井 衛(国土地理院)	
セッションG					
09:30-09:50	G-1	北陸地方における準天頂衛星を用いた実証実験		白石 宗一郎・鹿田 正昭(金沢工業大学)	
09:50-10:10	G-2	RTK測位を用いた運転操作特性の評価方法に関する基礎的検討		千葉 史隆・佐田 達典・石坂 哲宏(日本大学)	
10:10-10:30	G-3	RTK-GPSを使用した車両の走行軌跡の把握		竹下 裕貴・佐田 達典・石坂 哲宏(日本大学)	
10:30-10:50	G-4	MMS計測におけるGLONASSの有効性の検証		小田 悠平・阿部 亮吾・阿曾沼 和義(国際航業)	
10:50-11:10	G-5	衛星測位によるコンバートEVの性能評価		徳永 光晴(金沢工業大学)	

Bホール		地理情報システム		司会：布施 孝志(東京大学)	
セッションJ					
09:30-09:50	J-1	連続画像の併用によるシームレスナビの開発		福井 直人・森 宣彦(大阪工業大学)	
09:50-10:10	J-2	避難プロセスに着目した都市整備状況に関する地域特性の分析		畑尾 一貴・熊谷 樹一郎(摂南大学)・高木 孝文(昭和)	
10:10-10:30	J-3	利用者視点による地理空間情報の品質に関する研究		住田 英二(アジア航測)・柴崎 亮介(東京大学)	
10:30-10:50	J-4	富士山宝永噴火(1707年)からの小田原藩領内の復興・年貢割付状からの考察		関口 明美(足柄の歴史再発見クラブ)	
10:50-11:10	J-5	衛星観測と現地調査による被災地の環境再生モニタリングと地球環境教育の実践について		長 幸平・福江 潔也・内田 理(東海大学)・その他1名	

11:10-11:25

休憩

セッションH		災害・地形計測		司会：徳永 光晴(金沢工業大学)	
11:25-11:45	H-1	LiDARを用いた地すべり地における棚田の変位観測		秋山 心平・高木 方隆(高知工科大学)	
11:45-12:05	H-2	テストフィールド設置基準点の東日本大震災による変位量		島 賢士・田中 邦一・井上 三男(JSPRSテストフィールド委員会)・その他2名	
12:05-12:25	H-3	津波浸水深と建物被害と地形との関係		小荒井 衛・岡谷 隆基・中埜 貴元(国土地理院)	
12:25-12:45	H-4	巨大地震の予測から予知へ		荒木 春視(環境地質研究所)・村井 俊治(日本測量協会)	

セッションK		応用計測		司会：熊谷 樹一郎(摂南大学)	
11:25-11:45	K-1	地上計測点群を用いた地上景観変化の定量評価		中川 雅史(芝浦工業大学)・佐々木 公一・松田 重雄(リーグルジャパン)	
11:45-12:05	K-2	バーチャルフィットアップシステムの開発		横山 大・竹内 一行(日立プラントテクノロジ)	
12:05-12:25	K-3	地上型レーダ( IBIS-S)及び地上型SAR( IBIS-L)技術紹介		三五 大輔・吉川 和男・笹川 正(パスコ)	
12:25-12:45	K-4	超音波ドップラー多層流向流速計( ADCP)による河床地形計測について		白井 正孝・安井 秀(朝日航洋)	

12:45-14:00

昼食

セッションI		写真測量		司会：田中 邦一(日本大学)	
14:00-14:20	I-1	高山帯の植生変化抽出のためのマッチング手法の検討		井田 憲吾・廣瀬 葉子・磯部 浩平(国際航業)・その他6名	
14:20-14:40	I-2	偏位修正画像による撮影位置・姿勢の推定精度向上への適用検討		高橋 元気・武田 浩志(国際航業)・村井 俊治(日本測量協会)	
14:40-15:00	I-3	相互標定とエッセシャル行列に関する考察		織田 和夫(アジア航測)	
15:00-15:20	I-4	デジタル航空カメラDMC 230の性能分析と特徴について		鈴木 寛・羽深 不二夫・三浦 博之(朝日航洋)	
15:20-15:40	I-5	完全オルソ画像作成装置の開発		村井 俊治(日本測量協会)	

セッションL		画像計測		司会：鎌形 哲稔(国際航業)	
14:00-14:20	L-1	UAV搭載HSミセンサによる圃場計測		宇都 有昭・関 晴之・齋藤 元也(東京工業大学)・その他1名	
14:20-14:40	L-2	近赤外定点観測カメラを使った放棄地放牧での草量調査		弓場 憲生(広島県立総合技術研究所)	
14:40-15:00	L-3	夜間のGCPとしての人工ホットスポットの利用可能性		丹波 澄雄・上平 好弘・飯倉 善和(弘前大学)	
15:00-15:20	L-4	CGを用いたALOS/PRISMシミュレーション画像によるDSM精度検証ツールの開発		高久 淳一(リモート・センシング技術センター)・竹島 喜芳(中部大学)	
15:20-15:40	L-5	ALOS/PRISM画像シミュレーターによる森林域でのDSM精度に関する考察		竹島 喜芳(中部大学)・高久 淳一(リモート・センシング技術センター)	

15:40-16:00

閉会のあいさつ

副会長 清水 英範